

いつもお世話になっております。

「ひびきあうハート Kumamoto 2022」プロジェクトの STEP2として熊本駅前アミュひろばでのワークショップが、10月9日(日)・10日(月・祝)の二日間にわたり開催され成功裏に終了いたしましたので、ご報告致します。

前回お知らせした通り、このワークショップは、熊本県・市が主催する熊本市政令指定都市 10 周年記念のイベント「くま博」のオープニングイベント「くまもと Music & Art フェス」のひとつとして行われたものです。

<https://kumahaku.kumamoto-guide.jp/>

ワークショップの参加受付者(代表)数は、2日間で214組、参加総人数は330名程でした。他のテントで行われたワークショップに比較すると群を抜く盛況さで、多くの家族連れや子供たちも参加しました。時には受付前に列をなすほどの参加者が得られたのは、事前に永廣理事長の友人、脳神経外科後輩、親類、柔道仲間などに午前中参加の依頼をしていたのも呼び水となったものと思われます。これによりスタッフの制作も合わせると**370枚のハート**が出来上がることになりました。

【ワークショップ会場風景】

<https://photos.app.goo.gl/4pmCsRKamVgYdTDM7>

このプロジェクトの STEP1として9月17日(土)に開催されたオンラインワークショップ、および今回のワークショップで作成されたハートは総計**600枚**に上り、いよいよ最終ステージである STEP3として11月19日(土)～21日(月)に熊大病院中央診療棟という大きな舞台上でホスピタルアートとして再構成され、完結する予定です。**現地制作に参加を希望される方は、交通・宿泊をご自身で確保の上、事務局までお知らせください。**

さて、今回のワークショップが成功裏に終わった要因として、アーティスト西村公一さんのこれまで通りの熱心なご指導は言うまでもありませんが、熊本駅前看護リハビリテーション学院学生、熊本大学学生、熊大病院脳外科、永廣理事長の友人の皆様が当日の運営スタッフとして参加して下さり実に熱心にお手伝いいただいたことが大きかったのではないかと感じております。コミュニナールの今後の活動の推進体制を検討する上で貴重な経験を積むことができたものと思います。最後に、熊本プロジェクトを

はじめとする私どもの活動全般に多くの方々からご賛同をいただき、すでに 100 万円を超える寄付金が寄せられていることも合わせてご報告しておきます。